

令和2年度(2020年度)決算!

～新型コロナウイルス感染症対策の実施、過去最大の決算規模～

1 決算の概要

(1) 一般会計

ア 歳入 1,399億2,118万円（前年度比 395億7,473万円の増加）

歳出 1,393億7,225万円（前年度比 412億1,962万円の増加）

イ 令和2年度（2020年度）の主な事業等

(ア) 新型コロナウイルス感染症対策事業

- ・新型コロナウイルス感染症対策用資器材購入
- ・特別定額給付金
- ・かすがい子育て生活支援金
- ・新型コロナウイルス感染症対策協力金
- ・新型コロナウイルス感染症対策雇用安定支援事業
- ・春日井応援券発行事業
- ・水道基本料金の免除に伴う減収補填
- ・下水道使用料の改定延期に伴う減収補填

(イ) その他の主な事業

- ・熊野桜佐地区雨水1号調整池整備（平成30年度～令和2年度継続事業）
- ・熊野桜佐地区雨水2号調整池整備（令和2年度～3年度継続事業）
- ・熊野桜佐地区雨水3号調整池整備（令和元年度～4年度継続事業）
- ・朝宮公園第1期整備（令和元年度～3年度継続事業）
- ・名鉄味美駅周辺整備（令和元年度～2年度継続事業）
- ・文芸館スカイフォーラム等改修他工事（令和2年度～3年度継続事業）

ウ 実質収支 4,600万円の黒字（前年度比 19億7,987万円の減少）

- ・市税収入は、514億9,661万円（前年度比 7億9,869万円の減少）
 - 個人市民税 199億1,901万円（前年度比 5,808万円の減少）
 - 法人市民税 21億8,258万円（前年度比 8億9,478万円の減少）
 - 固定資産税 212億 815万円（前年度比 1億2,967万円の増加）

(2) 特別会計・企業会計（収益的収支）

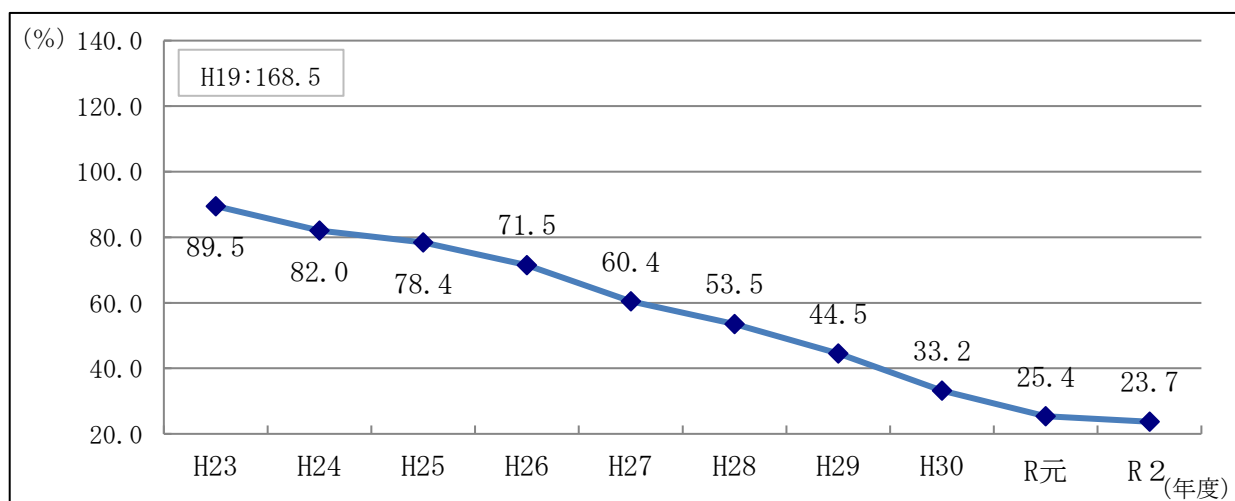
- ア 国民健康保険事業 3億5,407万円の黒字
- イ 介護保険事業 8億2,927万円の黒字
- ウ 市民病院事業 2億4,628万円の赤字
- エ 水道事業 5億1,554万円の黒字

2 財政指標等

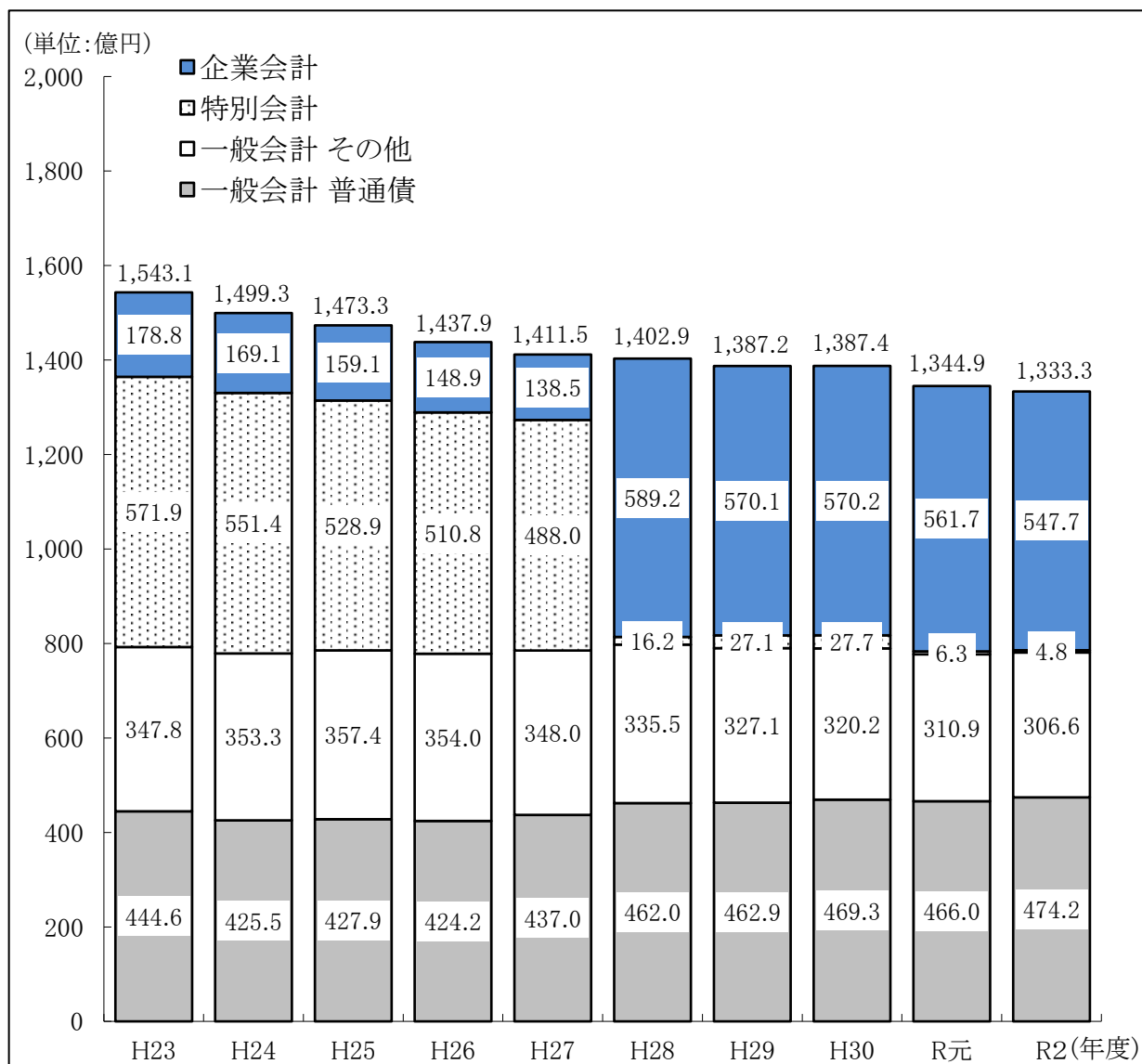
(1) 将来負担比率は、23.7%（1.7ポイント改善）

(2) 全会計の市債残高は、1,333億3,610万円（11億5,884万円の減少）

2 (1) 将来負担比率



2 (2) 全会計市債残高



※ 普通債には災害復旧債を含む

※ 公共下水道事業は、平成28年度に特別会計から企業会計に移行